

ペーパーレス会議システム

Version-X

Smart Discussion

-介護認定審査会様向け製品紹介資料-

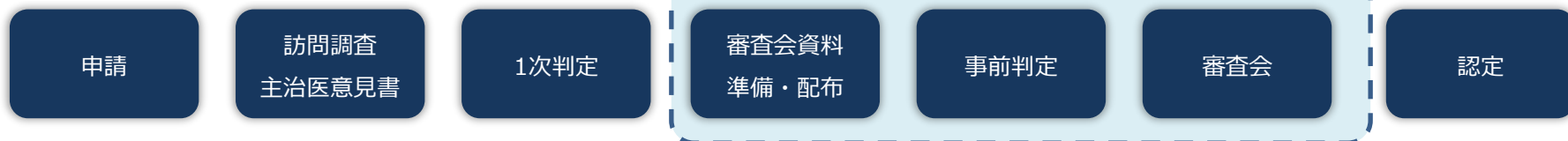
SmartDiscussionとは

介護認定審査会資料（一次判定資料、主治医意見書等）をクラウドに登録。

パソコンやタブレットに資料配信し、閲覧および事前判定を行うシステムです。

介護認定審査会における紙印刷や輸送の手間の削減、会議効率を大幅にUPすることが可能です。

（介護認定の全体フロー）



（導入前後のイメージ）



SmartDiscussionの 3つのポイント

全国の自治体（議会・庁舎内会議）で多数の実績を誇る「SmartDiscussion」に、介護認定審査会でご利用いただける専用機能を実装しました。

1. 介護認定審査会向け専用機能で効率UP

審査委員の事前判定の入力機能や、1次判定と事前判定の入力差異を一目で確認できる事務局画面などを実装。ペーパーレス化だけでなく、審査会全般の業務効率UPも実現します。



2. 端末調達の投資を最小限にシステム利用

多くの製品はiPadの調達が必要ですが、SmartDiscussionはWebブラウザでも介護認定審査会機能を使うことができます。利用者全員分のタブレットを調達するといったハードウェア投資を抑えたシステム導入が可能になります。



3. 万全のセキュリティ対策

資料の暗号化や自動削除などの万全の対策を講じています。
セキュリティの観点からも物理的な紙資料の配送と比較し安心して資料を取り扱うことが可能となります。



審査会資料の準備

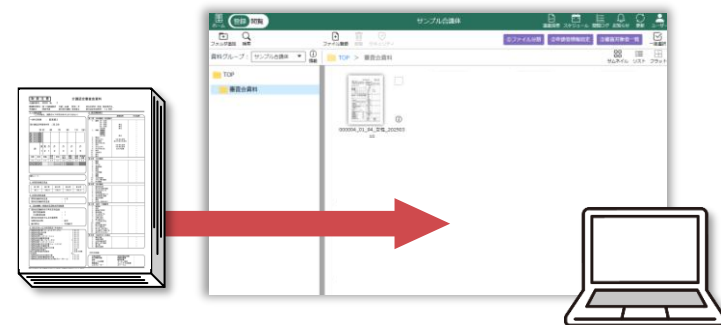
システム導入により、審査会資料の取扱いは完全ペーパーレス化を実現します。

これにより、資料の印刷に係る費用や手間は大幅に削減されます。

ドラッグ&ドロップで簡単登録

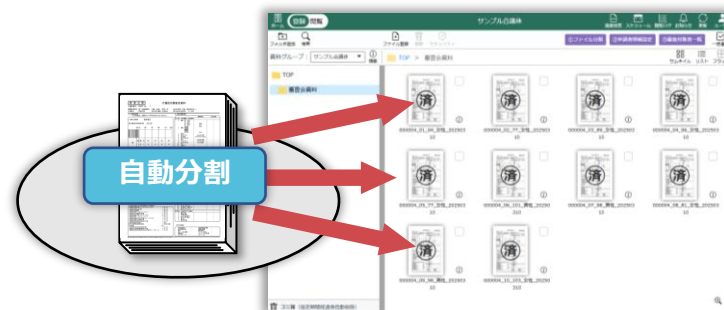
審査会資料の登録は、Webブラウザ画面にファイルをドラッグ&ドロップするのみ。

審査会資料の印刷や審査委員への配送の手間は劇的に短縮されます。



ファイル自動分割

1つのファイルにまとまっている審査会資料は、申請者単位にファイル分割。性別、年齢や1次判定結果も自動的にシステムに取り込み、審査委員が資料閲覧する際の視認性を高めます。



事務局からお知らせ配信

事務局から審査委員へお知らせ文を投稿することができます。

新着資料や会議開催時間をシステム内で通知できることで、

より効率的な審査会運営を行うことが可能となります。



審査会資料の閲覧

審査会資料は、タブレットだけでなくパソコンでも閲覧可能です。既にパソコンをお持ちの審査委員への新たなタブレット端末の調達は不要。費用を抑えてシステム導入いただけます。

ワンタッチで分割表示

ワンタッチで1つのファイルを画面左右に分割表示し左右それぞれページ送りできます。1次判定のページを見ながら主治医意見書を確認するといった介護認定審査会でよくある資料閲覧にも対応。



1つのファイルを左右分割表示

審査委員の事前判定入力

資料を閲覧しながら事前判定を入力することができます。

見やすくシンプルな操作なので、パソコンやタブレットに不慣れなユーザーでも迷わずにデータ入力が可能です。



事前判定の入力結果を確認

事務局は、審査委員の事前判定入力結果を一覧で確認できます。

1次判定と相違がある申請者は一目で把握することができ、当日に議論すべきポイントを前もって把握することが可能になります。



ファイル名	申請番号	性別	年齢	申請種別	1次判定	2次判定	3次判定	4次判定	5次判定
000004_01_04_000_0000000000	000004-01	男	77	認知症	要介護1	要介護1	要介護1	要介護1	要介護1
000004_02_01_000_0000000000	000004-02	女	77	認知症	要介護1	要介護1	要介護1	要介護1	要介護1
000004_03_01_000_0000000000	000004-03	男	77	認知症	要介護1	要介護1	要介護1	要介護1	要介護1
000004_04_01_000_0000000000	000004-04	男	77	認知症	要介護1	要介護1	要介護1	要介護1	要介護1
000004_05_01_000_0000000000	000004-05	男	77	認知症	要介護1	要介護1	要介護1	要介護1	要介護1
000004_06_01_000_0000000000	000004-06	男	77	認知症	要介護1	要介護1	要介護1	要介護1	要介護1
000004_07_01_000_0000000000	000004-07	男	77	認知症	要介護1	要介護1	要介護1	要介護1	要介護1
000004_08_01_000_0000000000	000004-08	男	77	認知症	要介護1	要介護1	要介護1	要介護1	要介護1
000004_09_01_000_0000000000	000004-09	男	77	認知症	要介護1	要介護1	要介護1	要介護1	要介護1
000004_10_01_000_0000000000	000004-10	男	77	認知症	要介護1	要介護1	要介護1	要介護1	要介護1

審査会当日

完全ペーパーレスで審査会を実施します。ご利用端末にWeb会議アプリを入れれば、SmartDiscussionで資料閲覧しながらオンライン形式の審査会も開催可能です。

「どの申請者の資料を見ているか」を見失わない

審査委員の手元には、説明者がどの申請者資料を開いているかの通知が表示されます。通知を受け取れば画面には説明者と同じページを自動表示。閲覧すべき資料を見失う心配はありません。



2次判定の結果はExcelに出力

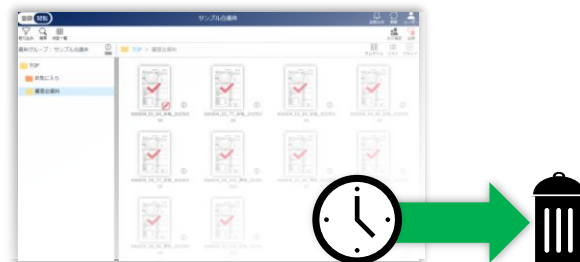
事務局用のパソコンは、確定した2次判定結果（要介護度や認定有効期間）をシステムに入力。

確定結果はExcel出力や印刷することができます。



資料は自動消去

審査会後に事務局でおこなう「資料の回収・廃棄」は今後一切不要です。システム内の資料は審査会が終了すれば自動的に削除されるので外部への情報漏洩を防止することができます。



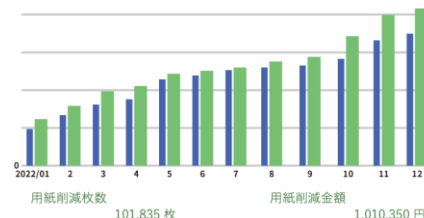
その他の便利機能

導入効果の測定や利便性を考慮した管理機能を用意しています。

導入効果の見える化

システムの導入効果をグラフで見える化。

紙の削減枚数だけでなく、会議準備に係る労務コスト削減額の算出も可能です。



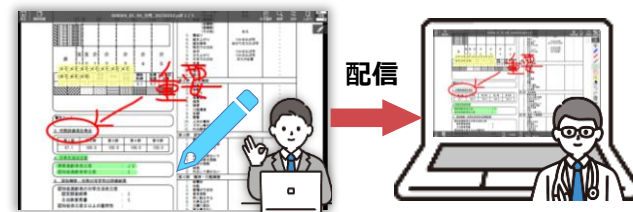
メニューアイコン表示の一括管理

サーバー操作で、利用者端末に表示するメニューアイコンの項目を一括管理することができます。操作に不慣れな導入当初は、誤操作を防止するため最小限の機能しか使わない、といった段階的な運用も可能になります。



資料への共有メモ

事務局が予め審査会資料に共有メモを記入することができます。資料の差し替え箇所や、審査委員に必ず確認してほしいところを分かり易く伝えることができます。



万全のセキュリティ対策

万全の対策を講じることで、不正アクセスの防止や、資料の紛失・個人端末にデータが保存されることによる情報漏洩リスクを防ぎます。

資料の保護

システム内の資料は高度な暗号化方式で保護。
万が一の情報漏洩を防止します。審査会資料は、
システム外への取り出しはできないよう設定できるので、
個人所有の端末でも安心してお使いいただけます。

アクセス制限

システムへのログインはID・パスワードで認証。
端末の指紋認証・顔認証と連携することも可能です。
グローバルIPアドレス制限や2要素認証などの高度な
制御で不正アクセスを防ぎます。



<セキュリティ事項>

基本対策	・ 資料の暗号化 ・ ユーザーパスワードの秘匿 ・ 通信の暗号化
設定事項	・ 資料（会議室）の時限消去 ・ 資料のダウンロード制限 ・ 印刷の禁止 ・ メモ、テキストコピーの禁止 ・ 外部アプリ連携の制限 ・ 紛失時のデータ強制削除

<認証機能>

設定事項	・ ID/パスワード認証 ・ iPad指紋認証/顔人認証連携 ・ ホワイトリスト認証 ・ IPアドレス制限 ・ 2要素認証
------	---

ご利用端末の運用について

基本的なスタイルである「審査委員全員へのタブレット配布」以外にも、自治体様にあった方法で審査会を運営することができます。

全員にタブレットを配布

システム導入時に審査委員にタブレット端末をお渡しし、任期期間中は各審査委員が個人で端末を管理します。審査委員全員にタブレット端末を配布する一般的なスタイルですが、高額な端末調達費用が発生するデメリットもあります。



iPad 審査員全員分

ご自宅・職場のPCを使っただく

タブレット端末の調達は、審査会の会場用に数台用意するだけ。審査委員の個人PCがあれば、そちらで資料の事前閲覧をしてもうスタイルです。メモは同一ユーザーでログインした別端末に引き継いで表示することができます。審査委員は、当日は会場の専用タブレットに自身のユーザーIDでログイン。タブレットには、自宅・職場PCで書いたメモや事前判定の内容が引き継いで表示されます。



主要機能一覧

管理機能



PDF資料の登録、登録資料のページ自動分割 ※手動分割も可
申請者の情報（性別、年齢、要介護度等）の自動設定 ※手動入力も可
資料への共有メモ、共有しおり設定
資料閲覧者へのお知らせ文の配信 ※メール配信も可
審査委員の事前判定入力結果の確認
二次判定の入力、結果出力
各種セキュリティ設定（閲覧アクセス権、公開期間、印刷・ダウンロード禁止設定等）

審査会資料の閲覧



PDF資料の閲覧、資料へのメモ書き（手書き、直線、キーボード）
画面分割
事前判定の入力
お気に入り、しおり設定
全文検索、横断全文検索、資料の絞込み
会議モード（ページ通知方式、画面同期方式）

システム動作環境

SmartDiscussionの動作環境は以下の通りです。

システム管理	サーバー ※オンプレミス導入時	OS : WindowsServer2022、2025 メモリ : 16GB以上 CPU : Xeonプロセッサ (2020年発売モデル以降) corei-5 (第10世代以降) ※モバイル構成時
	管理用PC	ブラウザー : Goggle Chrome、Microsoft edge (Chromium版)
クライアント	iPad/iPhone AppStoreアプリ	OS : iPadOS14以上 (2020年発売モデル以降)、 iOS14以上 (2020年発売モデル以降)
	Windows デスクトップアプリ	OS : Windows11、Windows10 2022Update(22H2) 以上 CPU : corei-3 (第10世代以降) 以上 メモリ : 4GB以上
	Windows ブラウザー	ブラウザー : Goggle Chrome、Microsoft edge (Chromium版)
	Android ブラウザー	ブラウザー : Goggle Chrome メモリ : 6GB以上
ファイル	対応ファイル	PDF テキストファイル (txt) 静止画 (jpeg、png) 動画 (MP4、M4V) HTMLコンテンツ ※画面同期非対応 Microsoft Word/Excel/PowerPoint ※Office文書PDF変換オプション時

トライアル環境のご案内

SmartDiscussionの導入をご検討中のお客様向けに、30日間の無償トライアル環境を発行します。

Step 1 トライアル環境ご利用のお申込み

Webサイトお申込みフォームに必要事項をご入力の上、お申し込みください。

<https://smartdiscussion.jp/trial>



Step 2 トライアル環境の発行

お申込み受付完了後、3営業日以内にトライアル環境の情報をご連絡します。

Step 3 クライアント端末の準備

iPadはApp Storeより専用アプリをインストール

それ以外の端末の場合は、Webブラウザ版ご利用ください。

ご注意

- ・トライアル環境は、1団体1回のみのお申込みでお願いします。
- ・同種製品を開発されている企業または、販売代理店からの申込はご遠慮頂いております。
- ・クライアント端末はお客様にてご用意ください。

会社概要・お問い合わせ先

社名	キッセイコムテック株式会社
代表者	代表取締役会長（CEO） 神澤 鋭二 代表取締役社長（COO） 城取 学
設立	1985年4月1日
資本金	3億3千4百万円
社員数	423名
年商	113億9千5百万円（2025年3月期）
本社	長野県松本市和田4010番10
事業拠点	第2ビル（松本市）、長野営業所（長野市） 東京事業所（東京都）、ロジスティクスセンター（東京都） 北海道営業所（札幌市）、中日本営業所（名古屋市）、西日本営業所（大阪市）、九州営業所（福岡市）
事業内容	システム開発、システム運用、情報機器レンタル
公的資格	国際規格ISO27001、ISO9001、ISO20000、ISO14001認証取得
関係会社	キッセイ薬品工業株式会社



お問い合わせ先

KISSEI COMTEC キッセイコムテック株式会社

〒390-1293 長野県松本市和田4010-10 TEL : 0263-40-1122

担当部署：スマートプロダクツセンター E-mail : smart@comtec.kicnet.co.jp